校報松風
～もっとつながる～

令和２年１２月１８日
由利本荘市立新山小学校
学校報　第２７号
発　行：　校　長

ネット動画やゲームに依存していませんか。

今年で言えば，流行語大賞にもノミネートされた「フワちゃん」をはじめとするユーチューバーの皆さんは，自分の制作した作品を，いかに多くの方々に視聴してもらうかを考え，趣向を凝らして奇抜なこと，おもしろいことなどに取り組んでいます。ネットゲームも同様に，多くの人に楽しんでもらい，できる限りやり続けてたくさん課金してもらえるように工夫されています。利益を得るために，多くの仕掛けが講じられて作品ができ上がっています。中には，制作チームに心理学者の協力を得て，自然に引き込まれるように作られているゲームソフトもあるそうです。冒頭に記した「依存」まではいかないけれども，大人でも，自分が予定した以上に動画視聴やオンラインゲームに時間を費やしてしまいます。大人でさえそうなのだから，精神的に未熟な小中学生は，どっぷりとはまってしまうのではないでしょうか。皆さんのお子さんはいかがですか。

○　親の責務と義務

国は，「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」（平成２１年４月施行）で，保護者の責務と義務を次のように示しています。

【責務】　保護者は，その保護する青少年について，
①インターネットの利用状況を適切に把握する。
②フィルタリングソフトウェア等を利用し適切に管理する。
③インターネットを適切に活用する能力の習得の促進に努めるものとする。

【義務】　携帯電話端末又はＰＨＳ端末をその保護する青少年に使用させるために契約を締結しようとする保護者は，契約の締結に当たり，インターネット接続を提供する事業者に対し，その旨を申し出なければならない。
※　フィルタリングサービスの利用を受けたいと申し出ること

このように，お子さんにインターネットとつながる機器を持たせる保護者は，その責務と義務が法律で定まっているのです。保護者は，その教育方針の下，子どもがそれら機器を適切に利用できるように努めなければなりません。

○　子どもだって辛いし，ゆっくりしたい

今年になってから，子どもがいつまでもゲームで遊んでいることから親子げんかになったという話をよく聞くようになりました。ゲームをしたくて騒いだり，暴れたりするそうです。長い期間学校が休校となったこともあり，外に出歩けないイライラをゲームで紛らわした子どもも多かったのでしょう。子どもの辛かった気持ちも十分に理解したいと思います。

○　話し合うことで子どもに責任をもたせる

しかし，親の務めとして，子どもの甘えやわがままに負けずに，インターネットを適切に活用する能力を付けていただきたいと考えます。そのために，親が一方的に時間や使い方を決めないで，子どもとじっくり話し合うことをお勧めします。それぞれのお子さんの性格や家庭での生活スタイルに合わせ，ルールを決めていくことが大切です。子どもと話し合うことで，子ども自身が「１時間でやめる」とか「〇〇をしたら，８時まではやってもいいことにする」と，自分でルールを決められるようにしてください。子どもの自己コントロール能力を育てることにもつながります。この能力は，生涯必要な力です。学校医の桑山先生も「親子の対話」が大切だと話されていました。動画視聴，ゲーム，ライン等の活用の仕方を通して親子が対話をし，子どもが自分でルールを決めて守ろうとする力を育ててください。念のため記しますが，子どもは簡単にはルールを守れません。何度も失敗を繰り返します。それで，「うちの子はだめだ。」と思わないでください。少しでもできるようになったところを褒め，認めてください。この根気強い繰り返しが大事だと思います。

由利高校生指導補助活動実施(12/17)

　由利高校の国際科の生徒１２名が来校し，３年生４クラスに分かれて外国語活動を１時間を行ってくれました。生徒の皆さんは，自分たちで考えてきたゲームやクイズで英語に親しむ活動を展開し，３年生の子どもたちを大いに喜ばせてくれました。

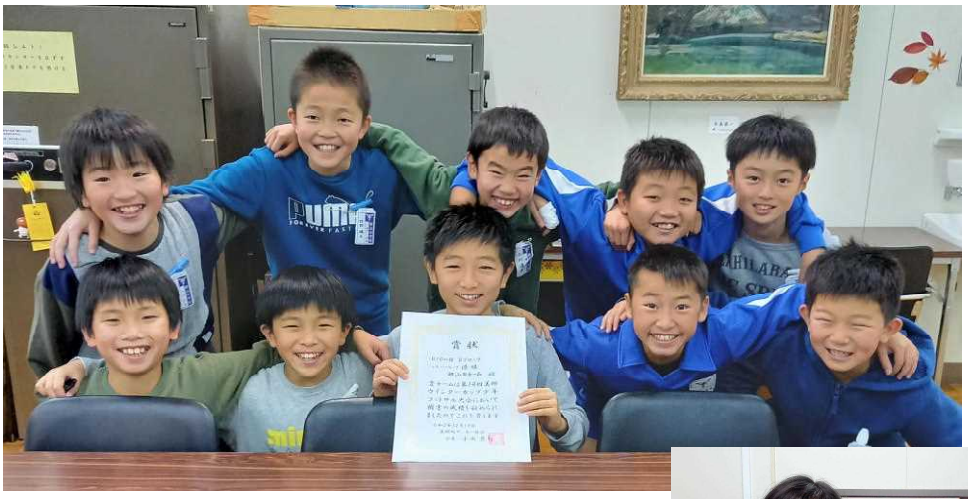
　活動の終わりには，３年生の「どうして英語を学ぼうと思ったのですか。」という質問に対して，一人一人がそれぞれの思いを語り，「皆さんもぜひ由利高校に来てください。」とメッセージをいただきました。英語に興味をもつ子どもが増えたのではないかと思いました。

スポ少等の活躍・おめでとう！

○　新山ベアーズサッカースポーツ少年団

【第１４回美郷ウインターカップ少年フットサル大会】

＜Ｕ－１０の部　Ｂブロック　シルバーリーグ＞　優　勝　新山Ｂチーム



＜Ｕ－１０の部＞　優秀選手賞（写真右）

４年　○○○○さん

４年　○○○○さん

【令和２年本荘由利児童生徒美術展】

＜平面の部＞　奨励賞

１年　○○○○さん

作品名「たべちゃうぞ！！」

２年　○○○○さん

作品名「ふしぎな空であそぼう」

奨励賞受賞は２名でしたが，多くの子どもたちが入賞しました。